◎実習報告・幼稚園◎

平成27年度　幼稚園教育実習報告

幼稚園教育実習担当　初等教育科　佐藤慶子・尾濱邦子・吉村壮明・中山正剛・有吉宏明
保育科　久保田貴子・神田　亮

平成27年度の幼稚園教育実習は、大分県内はもとより、県外の公立幼稚園・私立幼稚園・こども園で取組んできた。１年次の観察実習は１週間、２年次の教育実習は３週間の期間で実施されるが、２年間にわたる教育実習指導を経て、日誌の記入の仕方や指導案の書き方等と合わせて、子ども理解や援助の仕方といった保育・教育の基礎を指導し、実習の目的や意義についても講義し、より具体的な指導・援助に結びつくよう指導を行った。

*

１．実習先　○観察実習先・・・大分県内　105件　県外　７件
　　初等教育科　183名　保育科　65名
　　○教育実習・・・・大分県内　102件　県外　２件
　　初等教育科　153名　保育科　64名

２．実習期間　○観察実習：平成26年９月８日～13日
　　○教育実習：平成27年10月５日～24日

３．教育実習の意義・目的
　①子どもとかかわりながら、子どもの気持ちや発達の様子を理解する。
　②子どもの生活にかかわりながら、保育者の援助の仕方を身につけていく。
　　具体的には、保育者としてのスキルを総合的に学ぶことである。

４．教育実習園の様子
　○各園とも将来の保育者として期待を込めて、後輩としての実習生を３週間指導してくださった。
　○初等教育科・保育科の教員が各園を巡回し、状況を把握するとともに、実習生の励ましと指導を行った。
　○学生は、子どもとのかかわりを通して誠実に、教職員の助言を受けていた。

５．教育実習を担当して
　○学生にとって大変貴重な体験である。特に、指導案作成の苦労、園での生活、子どもとの遊び、給食指導、けんかの仲裁などを通して多くのことを学ぶと共に感動している。この教育実習を経て、幼稚園教諭になりたい思いが強くなった学生の報告も受けた。